

みがき特殊帯鋼 熱処理シリーズ

ベーナイト鋼帯 / TF鋼帯 / 精密焼入れ鋼帯

特長

- ①ばね製品として予め熱処理を施しており、加工後の熱処理は不要です。
- ②形状変化が無く、手直し工程が省略できます。
- ③バッチ処理と異なり、コイルで供給可能であり、生産性向上・コスト削減が図れます。
- ④お客様のご要望により、3種類の熱処理鋼帯から選択できます。
(ベーナイト鋼帯・TF鋼帯・精密焼き入れ鋼帯)

対応鋼種

熱処理鋼帯	硬さ	鋼種名						
炭素含有量 (%)	HV	0.50 ~0.58	0.55 ~0.65	0.60 ~0.70	0.70 ~0.80	0.80 ~0.90	0.90 ~1.00	1.10 ~1.30
ベーナイト	260 ~480	BT55	BT60	BT65	—	BT85 ※	—	—
TF	260 ~300	—	TF60	—	—	—	—	—
焼入れ	340 ~600	—	S60C	S65C	SK75	SK85	SK95	SKS81

※BT85 は事前に仕様をご確認させて頂き対応します。

	硬さ (HV)	加工性	形状 (平坦度)	最少ロット	供給可能最大幅 (mm)
ベーナイト	260 ~ 480	◎	○	小	180
TF	260 ~ 300	◎	○	大	400
焼入れ	340 ~ 600	小	◎	小	150

NIPPON KINZOKU

みがき特殊帯鋼 熱処理シリーズ ベーナイト鋼帯 / TF鋼帯 / 精密焼入れ鋼帯

製造可能範囲

	製造可能範囲 (板厚 × 幅) mm
ベーナイト	0.15 ~ 2.5mm × 180mm
TF	0.80 ~ 1.5mm × 400mm
焼入れ	0.10 ~ 1.5mm × 150mm

表面仕上

名称	記号	内容
青 (光輝青)	青	ベーナイト処理時の酸化被膜がついたままのもの
青 (研磨青)	青	表面を研磨して酸化被膜を除去した後、ブルーイングしたもの
白 (光輝白)	白	無酸化雰囲気中で熱処理を行ったもの
白 (研磨白)	白	表面を研磨して酸化被膜を除去したもの

※本資料に記載された特性値等の技術情報は、製品の一般特性を説明する為のものであり、規格値を除き保証値を示すものではありません。また、本資料記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。